



校外委員会だより

平成 28 年 3 月 11 日
横浜市立西が岡小学校
PTA 会長 森 和弘
校外委員長 小藤田祐佳

今年度も残りわずかとなりました。

この1年、大きな事故もなく安全に過ごせたことを嬉しく思います。

さて、3月11日で東日本大震災から丸5年になります。4月には地区班下校訓練もおこなわれますので、この機会に防災への意識を高め、ご家庭でも子どもの安全について改めて考えていただければと思います。今後とも皆様の温かい見守り活動をよろしく願っています。

集団下校には2種類あります。

1. なかよし下校

緊急時の下校訓練も兼ねて、登校班の仲間と協力しあってなかよく下校することを目的としています。2か月に1回ほどおこなっています。

2. 地区班下校（担当職員付き添い）

災害や緊急時に、学校長が集団で下校した方がよいと判断した時、職員が付き添って地区班下校をおこないます。

地区班下校ルートは、基本、集団登校と同じルートです。集団登校の集合場所で解散します。

職員が複数の班を受け持ちますので、解散場所まで付き添えない場合もあります。

また、解散場所で職員は待機しませんので、子どもが必ず帰宅できるよう（家に入れるよう）に、各家庭でご確認をお願いします。

※「地区班下校では危険」と学校長が判断した時は、学校での児童引き渡しとなります。

～1年間の校外委員会活動を通して～

校外委員の活動に携わり、子ども達の安全は保護者や地域の大勢の方の協力により守られていることを改めて痛感しました。これからも子どもたちが安心して登下校できる環境を守っていけるよう、変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

裏面には、スクールゾーン協議会で挙がりました危険箇所への対策(最終報告)も載せてありますので、今一度ご家族でご覧ください。

校外委員一同



平成27年度 西が岡小学校スクールゾーン対策協議会 危険箇所への対策

《 最終報告 》

< 領家1丁目

(領家キッズ〜クリストファー教会前) 横断歩道 >

⇒【改善理由】

- 運転手への注意喚起を促す

⇒【対策】

- ① 横断歩道の標識が認識できるように樹木を剪定
- ② 現在設置されている“スピードを落とせ”の電柱幕を適切な箇所に設置
- ③ 注意喚起のために“スピードを落とせ” “子ども飛び出し”の電柱幕を新たに追加し適切な電柱に設置

< 領家1丁目 (公園前交差点) >

⇒【改善理由】

- 公園前横断歩道の表示が薄いため運転者から横断歩道が分かりづらい
- この場所は西が岡から領家・岡津へ抜ける見通しのよい一直線の道路で、スピードを出す車も多い

⇒【対策】

- ① 平成27年度内に横断歩道の補修終了
- ② 子ども自身の注意意識を高める事が重要であり児童による“飛び出し注意”のプレート設置予定



< 西が岡3丁目 公園西側横断歩道 >

⇒【改善理由】

- 昨年度の協議会后でも検討・対応された箇所であるが事故が発生
- 植え込みの高さが高く運転手が子どもの存在に気付きにくい

⇒【対策】

- ① 運転手への注意喚起のため現在設置されている“スピードを落とせ” “子ども飛び出し”の電柱幕を適切な箇所に設置
- ② 安全確認の死角を作らない様、公園前の植栽を剪定
- ③ 子どもたち自身の意識向上を図るため、児童が描いたポスターを貼る予定

※今回危険箇所に取り上げられなかったが対策を講じた箇所

< 西が岡小学校正門前の信号横の歩道 >

⇒【対策】コンクリートの盛り上がり部分を部分補修終

< 白百合団地入口バス停付近 横断歩道 >

⇒【改善理由】

- 鋭角な曲がり角で子供が車の存在を認識しにくい一方で、運転手も一旦停止した位置から子供を発見しづらい
- ⇒【対策】

- ① 中田方面から下りてくる車への注意喚起として“スピード落とせ”の電柱幕を設置
- ② 子ども自身の注意意識を高める事が重要であり児童による“飛び出し注意”のプレート設置予定
- ③ 子どもたち自身の意識向上を図る為、児童が描いたポスターを貼る予定